

POLITIKO RULES

マレーシアの政治から生まれたゲーム！

あなたはマレーシアの政党のリーダーです。

ここで勝利するためには、8枚の「有権者カード (VOTER)」を集めなくてはなりません。

はじめに

- すべてのプレイヤーはそれぞれ一枚の「政党カード (PARTY)」を選びます。
(現実世界で) 最も裕福なプレイヤーから順に選んでください。
- 残った政党カードは、混ざらないように除けてください。
- シャッフルされた山札から、各プレイヤーは7枚ずつ手札を取ります。

カードの配り方はどうする？

POINT !!

POLITIKOでは、ゲーム中におこる独自のルールや揉め事は、全てのプレイヤーによる多数決で解決することができます。議論して、交渉して、いたぶって、脅して—本物の政治家のように振舞ってください！

F/T版では…

マレー系(Malay)の
「有権者カード(VOTER)」



それ以外のカード

プレイヤー分の枚数

裏返しのコピーカードを「せーの」で一斉に引き、マレー系のカードを取った人から反時計まわりで政党カードを選ぶ！

カードの種類 (別紙1参照)

◆ 政党カード (PARTY)

全ての政党にはそれぞれ条件があります。その条件に合った有権者カードのみ**有権者ゾーン**に置くことができます。適合しない有権者カードは捨ててください。また、**連立**を組める政党にも条件があります。政党カードに書かれている政党とは連立を組むことはできません。

◆ 有権者カード (VOTER)

「民族 × 居住地 × 政治的立場」の3つの属性の組み合わせで構成されています。

◆ スキーム (SCHEME)

プレイヤーや場に対していろいろな指示を出せる「企みごと」のカードです。「政治汚職カード (赤色)」「インフラ整備カード (緑色)」「市民運動カード (黄色)」「職権乱用カード (青色)」、そして黄金の「王権カード」があります。また、スキームはカードを消費して発動するだけでなく、**連立**に関わる指示を口頭で行うことで発動することもできます。

用語の説明

◆ 山札 (Deck)

山札からカードをひいていきます。山札にカードがなくなった場合、捨て山をシャッフルして山札として使ってください。

◆ 捨て山 (Discard Pile)

使用したスキームカードや、有権者カードを捨てる場所です。

◆ 手札 (Hand)

手札は**7枚まで** (1~7枚ということです) です。他のプレイヤーに覗かれないようにしましょう。

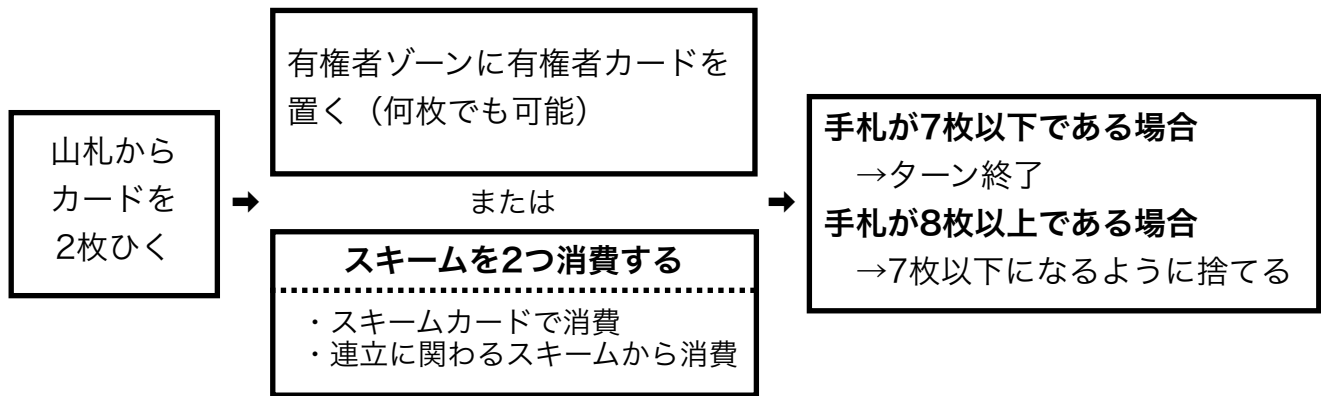
◆ 有権者ゾーン (VOTER Pile)

自分の場には有権者カードを置く場所があり、それを「有権者ゾーン」と呼びます。勝利に向かって有権者カードを集めましょう。

遊んでみましょう

POLITIKOでは、反時計まわりでゲームを進めます。（現実世界で）最も裕福なプレイヤーから始めてください。

あなたの番になったら…



※スキームを消費する場合、必ず2つ同時に消費します。スキームを1つだけ消費してターン終了をしたり、「有権者カード1枚&スキーム1つを消費」ということは出来ません。

※あなたのターンになって、場に出せるカードがなく、連立に関わるスキームも発動できない場合、どうすればいいかはメンバーで話し合ってください（F/T版の解釈）。

※スキームの指示によっては、プレイヤーは1ターンの間カードを出せなかったり、3ターンの間山札からとれるカードに制限が設けられたり等します。その場合、そのスキームが適用されたプレイヤーは、現在の適用ターンが何ターン目かを周囲のプレイヤーに示すために、以下のカードの表示をすることとします（F/T版オリジナル・ルール）。

- ・1ターンの制限がかかっていることを周囲のプレイヤーに知らせる
→1ターン目の制限中 適用プレイヤーは、スキームカードを縦（オモテ）表示
- ・2ターンの制限がかかっていることを周囲のプレイヤーに知らせる
→1ターン目の制限中 適用プレイヤーは、スキームカードを縦（オモテ）表示
→2ターン目の制限中 適用プレイヤーは、スキームカードを横（オモテ）表示
- ・3ターンの制限がかかっていることを周囲のプレイヤーに知らせる
→1ターン目の制限中 適用プレイヤーは、スキームカードを縦（オモテ）表示
→2ターン目の制限中 適用プレイヤーは、スキームカードを横（オモテ）表示
→3ターン目の制限中 適用プレイヤーは、スキームカードをウラ表示

連立について

一人で勝つのはとても難しいものです。プレイヤーは最大3つの政党と連立を組むことができます。連立を組んだ場合は、それぞれの有権者カード数を合計することができます。

- 2政党の連立の場合は、(合わせて)15枚の有権者カードで(2政党が)勝ち
- 3政党の連立の場合は、(合わせて)21枚の有権者カードで(3政党が)勝ち

また、自分の政党の条件と合わない有権者を、連立政党のプレイヤーに渡すこともできます。

注意：これはスキームカードを使用して獲得した有権者カードにのみ適応されます（つまり、連立政党の条件と合う有権者をあなたが山札から引いたとしても、それをそのまま手渡すことはできません。手渡したければ「協議」を使ってください）。

- ◆ 連立を組む：連立を組む際、連立を組もうとする全てのプレイヤーの合意を得なくてはなりません。連立を試みた場合は、1スキームと数えます。
- ◆ 協議：自分の手札にあるカードと他の連立メンバーのカードを交換することができます。同じ枚数でなくても構いませんし、枚数制限もありません。これも1スキームと数えます。
注意：互いの手札を見てはいけません。
- ◆ 離脱：連立から離脱する場合は、2枚の有権者カードを(有権者ゾーンから)捨てなくてはなりません。これも1スキームと数えます。